

コード	60101
作成年度	22年度

## 基本事業評価表

基本事業名称	行政組織の改善
--------	---------

総合計画の位置付け	
政策名称	参加と行政による協働のまちづくり
施策名称	行財政の効率化の推進

課コード	106	関係課名
主管課名	総務課	

### 基本事業の目的

合併による行政効率化のメリットを発揮し、機動的かつ柔軟に行政組織機構の改善を図るとともに、適切な定員管理及び給与の適正化を図り、行財政の効率化を推進することを目的とする。

### 基本事業の成果

成果指標名称 1	定員管理	成果指標名称 2	*****
成果指標の積算根拠	目標値÷各年4月1日現在の職員数	成果指標の積算根拠	*****
目標達成年度	平成26年度	目標達成年度	*****
目標達成数値	450人	目標達成数値	*****

年 度		H18	H19	H20	H21	H22	
成果指標1	目標 A	人	540.0	540.0	540.0	540.0	450.0
	実績 B	人	583.0	560.0	538.0	513.0	
	達成率 B/A	%	108.0	103.7	99.6	95.0	
成果指標2	目標 A	単 位					
	実績 B	単 位					
	達成率 B/A	%					

1次評価	現状	「行財政改革大綱」に基づき、本庁・支所の組織見直しや、職員数においては早期退職の募集を行うなどした結果、平成21年度目標としていた540人をクリアできている。次の平成26年度目標の450人に向け適切な人員管理を図る。
	課題	職員の縮減に努めているものの、依然として職員数が多い状況なので、歳出に占める人件費の割合が多くなっており定員の適正化が急務である。
	改善	募集による退職者の影響もあり、定員適正化計画を上回る職員数が減少しているが、今後も募集退職や退職者の補充抑制等を実施し職員の縮減に努める。

2次評価	本庁と支所の人員のあり方においては、事務の見直しを含め慎重に協議を進めること。また、職員数においては、職員減によるサービスの低下を招かないよう関係各課、効率的な事務配分・人的配分などの検討をすること。
------	--

住民等の意見	
--------	--

町の対応	
------	--

※2次評価の公表後に住民等の意見があった場合には、再度公表するものである。